



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 兼松エレクトロニクス株式会社
コード番号 8096 URL <http://www.kel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 榎本 秀貴

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 高橋 薫

TEL 03-5250-6823

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	32,273	2.8	3,040	16.0	3,113	15.5	1,777	29.0
23年3月期第3四半期	31,402	4.9	2,622	29.4	2,696	27.0	1,378	11.0

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,723百万円 (29.8%) 23年3月期第3四半期 1,328百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	62.16	—
23年3月期第3四半期	48.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	39,620	32,217	81.2
23年3月期	41,424	31,603	76.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 32,187百万円 23年3月期 31,603百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期	—	20.00	—		
24年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	0.8	4,350	2.8	4,350	0.1	2,450	5.5	85.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	28,633,952 株	23年3月期	28,633,952 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	34,173 株	23年3月期	34,086 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	28,599,809 株	23年3月期3Q	28,600,882 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従いまして、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることにご留意ください。なお、業績予想に関する事項は、[添付資料]3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における国内経済は、東日本大震災とその後の電力供給の制約等による経済活動の停滞から徐々に持ち直しの兆しが見られたものの、欧州の債務危機による世界経済の減速懸念や円高の長期化に加え、タイの洪水被害による生産活動への影響などにより、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

国内IT業界におきましても、一部の企業でBCP（事業継続計画）や災害復旧対策の観点からのシステム投資が増加したものの、景気の不透明感から多くの企業が設備投資に対して慎重な姿勢を継続しており、本格的な回復には至りませんでした。

このような環境の中、当社グループは中期経営計画の重点施策である「サービス・ビジネスの強化」「独自性のあるビジネスの創出」「グローバル市場への参入」を推進することにより、事業規模・収益力の拡大に努めてまいりました。

具体的には、昨年10月に株式会社ニュートラルとの合弁会社「クラウドランド株式会社」を設立し、中堅規模の流通・小売業を対象にインターネットEDIのサービス提供を開始いたしました。また、文教および金融分野など業種に特化したソリューションの強化も図ってまいりました。さらに、中国市場における事業の拡大を図るため、成都、深センに続いて昨年11月に上海事務所を開設し、積極的な営業活動を展開してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、322億7千3百万円となり、前年同期比8億7千1百万円（前年同期比2.8%増）の増収となりました。営業利益は、30億4千万円となり、前年同期比4億1千8百万円（前年同期比16.0%増）の増益、経常利益は、31億1千3百万円となり、前年同期比4億1千6百万円（前年同期比15.5%増）の増益、四半期純利益は、17億7千7百万円となり、前年同期比3億9千9百万円（前年同期比29.0%増）の増益となりました。

セグメントの状況

(システム事業)

ストレージ関連事業において、災害復旧対策に伴うバックアップシステムの構築案件が増加したことに加え、製造業および情報サービス業を中心にデータの増加に対応するためのストレージ案件が堅調に推移したことにより、前年同期に比べ増収となりました。また、サーバー関連事業においても、IAサーバー・PCの販売が堅調であったことと、仮想化ビジネスを積極的に推進したこと等により、システム事業の売上高は、234億8千9百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

(サービス・サポート事業)

ネットワーク関連および自社ブランドのストレージ装置関連の保守契約売上ならびに作業代収入が増加し、プリンター関連およびPC・サーバー関連の保守契約売上の減少分を補ったため、サービス・サポート事業の売上高は、87億8千3百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.6%減少し、357億3千万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が28億6千4百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.4%減少し、38億8千9百万円となりました。これは、投資有価証券が6千9百万円減少したことなどによります。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて26.3%減少し、67億2千8百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が13億円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.8%減少し、6億7千4百万円となりました。これは、リース債務が2千6百万円減少したことなどによります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、322億1千7百万円となりました。これは、四半期純利益17億7千7百万円の計上および配当金11億4千3百万円の支払いにより、利益剰余金が6億3千3百万円増加したことなどによります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の76.3%から81.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、依然として国内経済の先行きは不透明ではあるものの、現在の商談状況を踏まえ、平成23年4月28日に公表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,061,196	24,290,034
受取手形及び売掛金	9,157,617	6,293,362
リース投資資産	118,451	84,414
たな卸資産	1,872,957	3,127,594
繰延税金資産	463,639	138,747
その他	1,772,111	1,797,518
貸倒引当金	△5,940	△1,412
流動資産合計	37,440,032	35,730,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	214,917	241,474
車両運搬具(純額)	465	3,233
その他(純額)	392,324	365,322
有形固定資産合計	607,708	610,029
無形固定資産		
のれん	33,329	8,332
その他	179,244	224,457
無形固定資産合計	212,573	232,789
投資その他の資産		
投資有価証券	1,725,018	1,655,901
長期貸付金	2,203	1,304
繰延税金資産	249,539	258,120
その他	1,248,270	1,192,849
貸倒引当金	△61,344	△61,240
投資その他の資産合計	3,163,687	3,046,936
固定資産合計	3,983,968	3,889,755
資産合計	41,424,001	39,620,015

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,261,074	2,960,118
リース債務	49,766	42,496
未払法人税等	976,383	93,026
賞与引当金	734,667	204,204
役員賞与引当金	43,200	27,225
その他	3,061,843	3,401,353
流動負債合計	9,126,935	6,728,424
固定負債		
リース債務	68,685	41,917
退職給付引当金	283,279	308,472
役員退職慰労引当金	145,916	124,959
資産除去債務	194,748	198,068
その他	1,056	1,056
固定負債合計	693,686	674,473
負債合計	9,820,621	7,402,898
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,031,257	9,031,257
資本剰余金	8,177,299	8,177,299
利益剰余金	14,367,987	15,001,802
自己株式	△26,870	△26,943
株主資本合計	31,549,675	32,183,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,742	19,061
繰延ヘッジ損益	100	△5
為替換算調整勘定	△6,136	△15,018
その他の包括利益累計額合計	53,705	4,037
少数株主持分	—	29,663
純資産合計	31,603,380	32,217,117
負債純資産合計	41,424,001	39,620,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	31,402,521	32,273,776
売上原価	22,294,051	22,667,434
売上総利益	9,108,469	9,606,341
販売費及び一般管理費	6,486,228	6,565,608
営業利益	2,622,241	3,040,733
営業外収益		
受取利息	40,970	12,194
受取配当金	21,149	23,089
助成金収入	—	18,818
持分法による投資利益	10,869	15,038
雑収入	11,181	16,786
営業外収益合計	84,171	85,927
営業外費用		
支払利息	2,258	1,068
投資事業組合運用損	2,431	—
為替差損	—	7,683
雑支出	5,177	4,566
営業外費用合計	9,866	13,317
経常利益	2,696,545	3,113,342
特別利益		
固定資産売却益	7,496	128
株式受贈益	20,020	—
投資有価証券売却益	10,704	1,591
特別利益合計	38,220	1,719
特別損失		
固定資産除却損	2,855	4,148
固定資産売却損	65	—
関係会社株式評価損	20,722	—
投資有価証券評価損	178,955	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	125,152	—
ゴルフ会員権評価損	1,600	2,000
特別損失合計	329,351	6,148
税金等調整前四半期純利益	2,405,414	3,108,914
法人税、住民税及び事業税	746,169	988,439
法人税等調整額	280,929	347,004
法人税等合計	1,027,098	1,335,443
少数株主損益調整前四半期純利益	1,378,315	1,773,470
少数株主損失(△)	—	△4,336
四半期純利益	1,378,315	1,777,807

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,378,315	1,773,470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,510	△40,680
繰延ヘッジ損益	△452	△105
為替換算調整勘定	—	△8,881
その他の包括利益合計	△49,963	△49,668
四半期包括利益	1,328,352	1,723,802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,328,352	1,728,138
少数株主に係る四半期包括利益	—	△4,336

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	22,648,725	8,753,795	31,402,521
セグメント間の内部 売上高又は振替高	236,398	112,523	348,922
計	22,885,124	8,866,319	31,751,443
セグメント利益	570,816	1,985,244	2,556,060

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	2,556,060
セグメント間取引消去	66,180
四半期連結損益計算書の営業利益	2,622,241

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	23,489,883	8,783,892	32,273,776
セグメント間の内部 売上高又は振替高	416,439	108,808	525,247
計	23,906,322	8,892,701	32,799,023
セグメント利益	898,667	2,101,727	3,000,395

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	3,000,395
セグメント間取引消去	40,337
四半期連結損益計算書の営業利益	3,040,733

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。